2 §16) n 次元数ベクトル空間

- n 次元数ベクトル空間 R^n , 数ベクトル $\mathbf{a} = (a_1, a_2, \ldots, a_n)$, 成分
- 行列の行ベクトル, 列ベクトルとの同一視
- ベクトルの相等
- ベクトルの大きさ $|a| = \sqrt{a_1^2 + a_2^2 + \cdots + a_n^2}$
- 単位ベクトル (正規化されたベクトル)
- ベクトルの和とスカラー倍
- 零ベクトル
- 逆ベクトル
- ベクトルの和とスカラー倍の演算規則 (p.100 定理 1)
- 平行条件 (参考: p.4)

[問題 **2.1**] a = (2, -1, x), b = (y, 2, 6) について、次の問に答えなさい.

- (1) \boldsymbol{a} と \boldsymbol{b} は平行であるとき, x,y の値を求めなさい.
- (2) a に平行な単位ベクトルを求めなさい.
- ベクトルの内積 $(a,b) = a_1b_1 + a_nb_n + \cdots + a_nb_n$
- 行列の積としての内積
- ベクトルの大きさと内積
- 内積の性質 (p.101 定理 2)
- シュワルツの不等式・三角不等式 (p.101 定理 3)
- ベクトルのなす角
- 垂直条件
- 基本ベクトルとその正規直交性, 基本ベクトル表示

[問題 **2.2**] a = (1,0,2,1), b = (-2,0,-1,1) について次の問に答えなさい。 \rightarrow p.103 問 1)

- (1) a と b の大きさ |a|, |b| を求めなさい.
- (2) 内積 (a,b) を求めなさい.
- (3) a と b のなす角 θ を求めなさい.

[問題 **2.3**] a = (2, -1, x), b = (2, 2, 6) が直交するとき, x の値を求めなさい.